



みんな"フラット"おいでよ



団体の垣根を超えた取り組みが始まりました！ドイツ語で“広場”を意味する「Platz(プラッツ)」と名付けられたこのプロジェクト。公益財団法人ハーモニーセンターと一般財団法人日本ユースホステル協会の有志が団体の“強み”を掛け合わせて社会問題の解決を目指していく様子をHostelling Magazineで紹介します！

読者の皆さま、こんにちは！

この原稿を書いている時点ではまだ10月で、PLAtZメンバーは12/10のイベントに向けて準備に走り回っているところです。企画第一弾のイベントの様子は vol.36(2024年2月10日発行予定)で皆さまにご報告いたしますね！お楽しみに！

今回で3回目のPLAtZ紹介ページになるわけですが、そもそもなぜ「ハーモニーセンター」と「日本ユースホステル協会」がタッグを組んだのか、その経緯をお話したいと思います。

2つの団体は、1951年に結成された中央青少年団体連絡協議会に加盟しています。1964年の東京オリンピックのときには、すでに交流がありました。立科白樺高原ユースホステルでポニーの乗馬体験ができる「馬と自然の学校」も、2006年から始まった事業です。オフィスも同じ建物内にあります。

ある日、廊下で楽しそうにイベントの準備をしているハーモニーセンター関係者の若者たちを見たユースホステル協会の幹部が「楽しそうでいいなあ」と思ったところから「何か一緒にやってみない？」と持ちかけたのが始まりでした。時期的にコロナ禍だったこともあり、両団体は大打撃を受け、運営を模索しながら窮地を乗り切るだけでなく、今後のために地下で準備をする、種のような新しい可能性のあるプロジェクトも始動させていかなければならないタイミングでした。

日本ユースホステル協会には広報の経験や宿泊・調理提供の実績がある。ハーモニーセンターにはイベント企画・運営の経験とたくさんのボランティア学生の参加実績がある。これらを合わせたら面白いことができるのではないかと。

両団体の有志が集い、話し合いを重ねました。相手団体への理解を深めながら、「体験を提供できる」という共通項が浮き彫りになっていきました。両団体とも、社会の役に立ちたい、青少年のために何かをしたいという思いがあり、青少年に限らず大人でも「体験」を通して成長や喜び、交流などを得られることをやりがいとしています。

まずは東京から。そして、ゆくゆくは日本全国、世界中に広がるような展開を夢見て。

「子どもたちが夢を描ける世の中にしたい」

家庭の事情や金銭的な問題など、さまざまな背景はありますが、何か好きなものを見つけ、夢を描き、それをつかむ希望を忘れないでほしい。そして、少しでもそのきっかけを私たちがつくることができれば。そんな思いで、体験型のイベント第一弾「みんな食堂」が企画されました。

今後も関係者の輪を広げながら、多角的にこの目的を達成させていくつもりです。読者の皆さま、ぜひ応援よろしくお願いします！



世界的なネットワークを持つユースホステルは利用者の国籍もさまざま



ハーモニーセンター主催イベントにボランティア参加する学生たちのミーティングの様子



立科白樺高原ユースホステルでハーモニーセンターの乗馬体験する事業は2団体の交流をさらに深めた

公益財団法人ハーモニーセンター



「『思い出すだけで胸が熱くなる体験』を子供達に」を合言葉に60年以上にわたり、青少年のための体験活動を実践する社会教育団体です。2つの牧場と5つの動物広場を運営し、キャンプ事業やポニーのお世話・乗馬など、自然体験活動や動物介在活動を通じて子どもたちを元気に、たくましく育てていくお手伝いをしています！

<https://harmonycenter.or.jp/>

一般財団法人日本ユースホステル協会



青少年が経済的理由や差別によって「旅」を諦めることがないように。そんな思いを共有するユースホステルネットワークの日本協会です。日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟や各国のユースホステル協会と協調し、自然保護や町や村の持つ文化的価値の尊さを知るための「旅」を促進する活動を行っています！

<http://www.jyh.or.jp/>

日本ユースホステル協会は日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟 (Hostelling International) や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

こどもはおとなに。
おとなはこどもに、
なれる場所。



Hostelling Magazine[®] vol.35



Cover Interview

野口聡一

「宇宙」の視点を持たば、
解決策が見えるはず

P.02



Youth Hostel Pick up

美山ハイマート
ユースホステル

山々に抱かれたかやぶき家屋で
ほっと安らぐみんなの「ふるさと」

P.08



Hostelling Magazine × 地球の歩き方

巨匠オスカー・ニーマイヤーの
建築物を巡る
ブラジル

P.12



PLAtZ

P.16



おしえて! 旅GIRL

P.17



松島むうの
晴れときどき旅びより

P.18



YH-GUIDE
ユースホステルガイド
東海/近畿地方

P.20



Hostelling Magazine vol.35
まとめてダウンロード

※本誌の情報は2023年12月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島 真

TEL (03) 5738-0546 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。